

目指そう！



# 国際障害者ピアノフェスティバル

in 藤崎

## 特別チャリティー演奏『ネパールを救え！』

手や足が不自由だということで、ピアノをあきらめていませんか？  
私達、『CIPFD 国際障害者ピアノフェスティバル委員会』は  
ピアノを弾く、そしてピアノパラリンピックのステージで  
演奏するという夢を叶えるお手伝いをしたいと思っています。



招待演奏者

クリシュナ・バクタ・ライ(ネパール)

### 《プログラム》

★お話「私とさっちゃんの、12年間の夢日記」

駒井優子（日本二分脊椎症協会 北東北地区長）

### 青森支部演奏者

浅利かれん（青森市） 工藤陽妃（藤崎町） 坂本浩大（弘前市）

後藤藍衣香（軽米町） 駒井さつき（平川市）

ベートーベン：『歓喜の歌』（オリジナル） 山田耕筰『赤とんぼ』（オリジナル）

リスト：ため息 ラ・カンパネラ サンサーンス：白鳥 他



招待演奏者：太田将誉

# 2015年8月2日(日)

# 場所：藤崎町文化センター

開場：13:00 開演：13:30

入場料：1,000円（小学生以下800円）

主催：国際障害者ピアノフェスティバル委員会 青森支部

共催：NPO 法人国際障害者ピアノフェスティバル委員会 CIPFD

協賛：日本二分脊椎症協会 北東北地区

NPO 法人難病心身障がい児者を支えるみなのか

後援：藤崎町 藤崎町教育委員会 弘前市 弘前市教育委員会

平川市 平川市教育委員会 黒石市 黒石市教育委員会



招待演奏者：岩崎花奈絵

問合せ：070-6476-1484 090-8925-6315（青森支部） E-mail：cipfd\_aomori@yahoo.co.jp



手や身体が不自由だということで、ピアノが弾けないとあきらめていませんか？ハンディがあっても実際に立派に活躍しているピアニストはいるのです。それぞれのハンディを工夫して楽しくピアノを学んでいる人達があります。

私はこれまで、左手指のない青年や、目、耳の不自由な方々の指導に取り組んだ経験があります。そのことが自分自身の指導法や人間形成の啓発、向上に役立ったと思っています。

ピアノとの出会いが、貴方、あるいは貴方のお子様にとって新しい自分との出会いとなるかもしれません。私は、皆様のピアノとの出会いの可能性のお手伝いをしたい。と思っています。

私たち音楽家、そして人類の生み出した最高の楽器としてのピアノを愛し、その音楽を学ぶ者にとっても、ハンディを正面から見つめ直し、あらゆるハンディに対応したピアノ技法とその指導法を研究することは、音楽のもつ本質的な意味と、新たなる可能性を生み出すための、すなわち真に創造的音楽家としての能力を醸成し、高めていく、絶好の場となるに違いありません。こうした考えを同じくする人々と手を携え合い、切磋琢磨しながら励んでいきたいとおもいます。

#### ◆ 特別チャリティー演奏『ネパールを救え！』

ネパールは世界最高峰の山々ヒマラヤで知られる美しい国です。しかし我が国と同じく地震災害でも同じ悩みを抱える国でもあります。

今回私ども委員会で「アジア・汎太平洋国際障害者ピアノフェスティバル in 東京 2015」(2015年7月22日東京文化会館小ホール)の準備中に起こった大震災の情報や伝えられる惨状に、一時行方不明を伝えられたネパール代表の「ライ」さんに思いをはせるとき、役員一同心を痛めてまいりました。まだまだ動揺の消えない中で、あえて東京大会への参加を目指すクリシュナ・バクタ・ライさん(視覚障害者部門参加者)の心意気と音楽家魂に心からの敬意を払うものです。ネパールの国民の皆さんの1日も早い復興を願うとともに、私どもの「東北大震災」のショックも合わせて、同じ音楽家としてできるだけの協力を思い立ちました。皆様のご支援を心からお願い申し上げます。

NPO 法人国際障害者ピアノフェスティバル委員会  
会長 迫田時雄

先月の大震災以来 私どもの国ネパールは数多くの亡くなった方々、行方不明者、負傷者、ホームレスの発生など大変な国難に直面しています。

此の非常時に在外のネパール人として、お互い連絡を取りあい、心をつなげてそれぞれの立場から母国の復興の為に協力し合うのは当然のことです。

このたび、CIPFD(国際障害者ピアノフェスティバル委員会)の代表、迫田時雄さんとメンバーの方々からチャリティーコンサート開催の申し出がありました。

日本の政府、及び関係者、多くの日本人の方々のこうしたご厚意に心からの敬意と感謝を申し上げます。

ネパール・日本経済協力機構  
理事長 Mr.Jiwan.Rajbhandari

## 招待演奏者

**クリシュナ・バクタ・ライ**(ネパール・視覚障害者)私はネパールグンクタの出身です。現在カトマンズのガンダリに住んでいます。私は作曲家です。歌も歌います。私は色々な楽器を弾くことができます。自作の曲もあります。私は生まれた時から全盲です。このピアノフェスティバルに選ばれて参加できると聞いてとても嬉しく思います。これは私にとってとても良い機会だと思います。このようなプログラムは私たちの様な障害者へ勇気を与え、次への前進に繋がります。最後に CIPFD チームの皆様、そして迫田先生に感謝を申し上げます。

**太田将誉**(東京都・自閉症スペクトラム障害) 国立音楽院研究科卒業 大阪府障がい者芸術コンテストグランプリ受賞 東京かつしか作曲コンクール佳作入賞 国際障害者ピアノフェスティバル in ウィーンにて銅賞及びオリジナル賞受賞 NHK ラジオ「共に生きる」出演 都内にてコンサート、ライブ出演中ピアノを園田優氏 祖田修氏 松尾建瑠氏に師事

**岩崎花奈絵**(東京都・脳性麻痺による四肢体幹機能障害) 小学1年の時より習い始める 現在は母と連弾 主に右手人差し指1本でメロディーを弾く 2001年に迫田先生と出会い2005年「第1回ピアノパラリンピック」に出演 2007年「ピアノパラリンピックデモンストレーションコンサート in NY」に参加国連とカーネギーホールで演奏 2009年「第2回国際障害者ピアノフェスティバル in バンクーバー」に参加 2012年台日友好音楽会に参加 台北・台中で演奏 夢は「障害が重くてもピアノを楽しめる」ということを世界中の人にアピールすること

## ご来場くださる皆様へ

もし、よろしければ「キャンディかグミかガム」を1つお持ちいただけませんか。その1粒でネパールで被災された方たちの心を、ほんの少しほっこりさせてあげましょう。

